



# 日本維新の会

機関紙  
日本維新  
号外  
令和6年5月発行

こんな時代だからこそ  
維新はブレずに

## 実行する政治

目指すのは

国政が地方を活かし 地方政治が国を動かす

## 新しい国のかたち

2024.5月版

衆議院

大阪府第16選挙区支部長

黒田まさき

日本維新の会 常任役員 / 学生局 副局長 大阪維新の会 幹事長代行 / 堺市議団 前団長

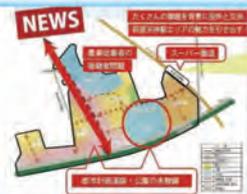
日本維新の会と他党との最大の違い！

# 実行する政治

政治家は何を言うかではなく、何を実行したか。維新の代名詞となった「身を切る改革」も、それ自体が目的ではなく、自らの身分にさえ拘らず改革を進めるといふ、改革への本気度を示すため。黒田まさきは堺市議会議員として13年間、実行力にこだわった議会活動を行ってきました。

代表実績

その  
1



はぎてんの活性化

萩原天神駅エリアの魅力創出に向けて水面下の調整と議会で答弁を引き出し、規制緩和や予算措置、専門部署設置など推進体制を整えてきました。黒田の私案ですが、カフェやBBQができる民間活力による公園や都市計画道路の整備。産直市場の誘致など、地域の課題を解決しながら田園風景と調和したエリアを創造します。

代表実績

その  
2



中百舌鳥の活性化

「中百舌鳥駅周辺活性化基本方針」の策定に尽力し、再開発の計画を進めています。これまで大阪公立大学やS-Cube（さかい新事業創造センター）を中心にイノベーションの拠点として整備してきましたが、より多様な人が交流するターミナルへ。不便だった大阪メトロと南海線のアクセスも改善します。

代表実績

その  
3



堺東の活性化

堺市の顔とも言える堺東の再開発にも力を入れています。市民の念願であった東西交通（堺 - 堺東）の社会実験開始に加え、駅前再開発や大小路筋の歩行者空間形成などを進め、観光・ビジネス・居住者など多様な目的の人々が集う魅力的な都市空間の形成を目指します。

その他、書ききれない程議会答弁を引き出し**実績**を積み上げてきました！

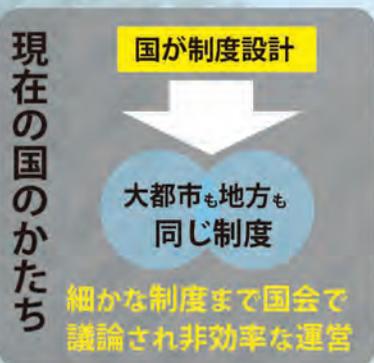
学校体育館への空調機設置：令和6年度に調査、令和7年度から5年間で全ての学校でエアコン設置完了予定 / 自治会設置の防犯灯のLED化：堺市内約15000灯を4年間で整備予定 / 令和7年度中学校全員給食スタート / オンライン英会話 / 児童福祉司、心理司の倍増 / 高齢者のごみ出し支援 / 障害者の自立支援 / がん検診無償化拡充 / ケースワーカー充足率大幅改善 / 地域包括ケアシステムの体制強化 / 子どもの貧困・連鎖対策 / 警察との連携による戦略的な防犯カメラ整備 / 水道料金値下げ / LINE道路通報 / クレジット決済導入 / 民間活力による公園の魅力向上 / 百舌鳥古墳群の保全・継承 / 区長・区役所の権限強化 / 外郭団体の廃止・統合・効率化など他多数

日本維新の会が国政で**実現**するのは

日本維新の会  
1丁目1番地の政策

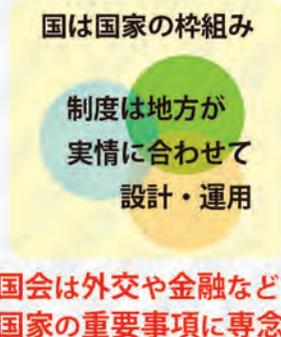
# 新しい国のかたち

変化の時代、多様化の時代に、今の日本は国が決めたことを地方が右へならう中央集権型の体制を続けています。それによって地方は疲弊し、国の成長力を阻害されています。日本維新の会は、**地方のことは地方で決める分権型行政を実現**し、地方行政の多様性と日本の成長力を取り戻します。



統治機構改革

新しい国のかたち



## 地方議員を経験したからこそ分かる、 地方政治の力

人口や地政学的に課題が違う地方自治体の運営は、地方議会が一番よく分かっています。地方議員を務める中で、国からの交付金配分や通達で自治体運営が左右される実情を目の当たりにしてきました。国が地方政治を信頼し、地方に権限と財源をゆだねれば、自治体の自由度と責任が増すため**無駄なばら撒きはなくなり、各地方が自立する成長型**の国家に近づきます。そのための統治機構改革を国政で実現します。

### 日本維新の会 **黒田まさき** 略歴



1979年12月20日 堺市生まれ、堺市育ち（44歳）  
2011年/31歳で堺市議会議員選挙初当選（東区選出/現在4期目）

【堺市議会での主な役職】

産業環境委員長、市民人権委員長など

【政党での主な役職】

日本維新の会 常任役員 / 学生局副局長など

大阪維新の会 堺市議団代表 / 本部幹事長代行など

現在 衆議院大阪府第16選挙区 支部長

公式 HP はこちら



**徹底  
追及**

国民の政治への信頼回復のため

# 政治と金に終止符を！

自民党の派閥が組織的に裏金作りを行っていた問題で、公職選挙法や政治資金規正法の改正をめぐる与野党間の協議がスタートします。国民の政治への信頼が完全に崩壊した今こそ、政治と金の問題を金輪際発生させないような、国民の納得のいく改革が必要です。日本維新の会は維新版『政治改革大綱』を策定し、議論に臨んでいます。

## 日本維新の会は2つの視点で徹底的に追及します！

### ✓ 「領収書の要らないお金」をなくす

裏金が生まれるのは、領収書に紐づかないままお金が動かせる仕組みに原因があります。全ての支出に領収書の添付を義務付け、第三者機関による監査の対象とすることで、裏金を作りたくても作れない制度へと作り変えます。

### ✓ やったことの責任は取らせる政治

さらに、政治団体の会計責任者を政治家本人とすることで、仮に領収書偽造などで犯罪的に裏金を作った場合にも、政治家が誰かに責任をなすりつけて知らん顔をすることが出来なくなり、政治家本人に責任追及できる制度が実現します。

**維新は有言実行！旧文通費の領収書公開や、自らの政治団体の会計責任者を自分自身とすることなど、法改正をする前から自分たちでできる改革は既に実践しています！**

**他の野党は追及するだけで自分たちは実践していません！**

これからも応援よろしくお願いします！

# 日本維新の会は『実行する政治』！